

メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンは、難病と闘う子どもたちの夢をかなえるお手伝いを唯一の目的とした国際的なボランティア団体です。  
収益は全て、子どもたちの夢をかなえる活動に使われます。

Make-A-Wish  
JAPAN

# メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン 鹿児島チャリティコンサート 2023

GUEST

オペラ歌手  
有馬なおみ



GUEST

ギター弾き語り  
上野進



GUEST

オカリナ演奏  
オカリナの風



GUEST

ハーモニカ・アコーディオン演奏  
さわやか会(濱田泰彦・小山義方)



SPEECH

夢を実現した  
ウィッシュファミリーによるスピーチ

日時：2023年7月9日(日)

会場：ハートピアかごしま  
鹿児島市小野1-1-1

時間：開場 13:30 開演 14:00

料金：1,000円(消費税10%対象 内消費税90円)

\* 3歳未満は膝上無料

\* 全席自由(座席数190)

<主催>公益財団法人メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン福岡支部  
<後援>KKB鹿児島放送、KYT鹿児島読売テレビ  
KTS鹿児島テレビ、MBC南日本放送

## チケットおよび問合せ先

◆メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン福岡支部  
福岡市博多区中呉服町2-9-501  
TEL：092-260-9290  
E-mail：fukuoka@mawj.org  
HP：http://www.mawj.org

◆チケットぴあ  
HP：https://t.pia.jp/  
<Pコード 243-037>



\*セブン-イレブン店内マルチコピー機より、直接購入もできます。  
「チケット」→「チケットぴあ」→「Pコードで探す」  
\*チケット1枚につき、110円(税込)の発券手数料がかかります。

◆パティスリーくろだ(担当：森元)  
鹿児島市西田2-20-16  
TEL：070-5533-2008

# Make-A-Wish® Japan

「メイク・ア・ウィッシュ」とは、英語で「願い事をする」という意味です。メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンは、3歳から18歳未満の日本に住む難病と闘う子どもたちの夢実現のお手伝いを唯一の目的に設立された、国際的なボランティア団体です。難病と闘う子どもたちには、一人一人心に描いている夢があります。そんな夢を実現するために、準備・資金・労力などあらゆる便宜を可能な限り提供し、夢を実現することによって、子どもたちに生きる力や病氣と闘う勇気を持ってもらいたいそれが、メイク・ア・ウィッシュの願いです。

メイク・ア・ウィッシュの活動は、1980年アメリカで始まりました。現在世界50カ国にその活動は広がり、夢を実現した子どもたちは50万人にのぼっています。日本における活動は、1992年にスタートしました。

現在東京に本部を置き、国内6カ所に支部を設けています。1997年に福岡支部設立。「サラサラの雪にさわりたい」「ゾウの飼育係になりたい」「海上保安官になりたい」「車いすテニスの試合に出たい」「大好きなパパと結婚式をあげたい」「絵本作家になりたい」など、これまでに全国で3800人を超える一人一人一つ一つの夢に寄り添いながら、とびきりの笑顔と出会っています。

メイク・ア・ウィッシュは、難病と闘う子どもたちの夢の力、生きる力を応援しています。難病の子どもたちの夢実現に、手を繋いでくださる皆様の温かいお気持ちをお待ちしています。

メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン 鹿児島ボランティア同

## ★チャリティゲスト★

### 《有馬なおみ プロフィール》

1972年11月8日鹿児島に生まれる。

鹿児島女子大学附属高等学校音楽コースにて遊喜ミチ子、巻木春男の両氏に師事。

同高校卒業後、鹿児島短期大学音楽科声楽専攻に進み、梅原秀次郎氏に師事し、ベルカント発声法と歌唱法を学ぶ。同専攻科修了。

1995年鹿児島県育英財団の推薦を受け、南日本音楽コンクール第13回海外派遣留学生としてイタリアのフィレンツェに留学。

フランコ・パリアッチ氏、ブルーノ・リガッチ氏に師事。

■南日本音楽コンクール第38・39・41・42回優秀賞受賞。■1993年3月鹿児島新人演奏会出演。5月東京にて読売新聞社主催「読売新人演奏会」出演。■1994年1月第5回鹿児島県生涯学習県民フェアにてゲスト出演。7月鹿児島県文化センターにて「有馬なおみソプラノリサイタル」を開催。8月みやまコンセール「開館記念演奏会フレッシュコンサート」出演。■1997年12月イタリアのファエンツァにて「第25回ファエンツァリリカ記念演奏会」ゲスト出演。■1998年1月バルセロナにて「第35回フランチェスコ・ヴィニャス国際声楽コンクール」に出場し、バルセロナ弁護士団体よりマグダ・オリヴェロ(ソプラノ)特別賞受賞。■2000年1月恩師ブルーノ・リガッチ氏のコンサートにて演奏。3月イタリアのフィレンツェにて「有馬なおみソプラノリサイタル」を政府の依頼により開催。6月鹿児島県文化センターにて「有馬なおみ帰国リサイタル」を開催。■2009年11月鹿児島国際大学主催「坂之上森音楽祭」にてオペラ・アリアを演奏。■この他数多くの演奏会に出演。■現在、日本ベルカント研究会会員。

### 《上野進 プロフィール》

県立高校教師。フォークギター弾き語り。

バンドを組んでいた9歳年上の兄の影響で、ギターを弾き始めました。

何よりも嬉しく、やる気を起こさせるのは「癒されます」や「上手いですね」と、褒めていただいた時です。

### 《オカリナの風 プロフィール》

オカリナの演奏をする事で日々の元気をもたらしている、平均年齢65歳のオカリナおばさん軍団です。

いろんな種類の楽器がある中、私達は、この小さなオカリナを選びました。

この小さなオカリナは、私達に潤いのある生活を提供してくれました。

オカリナの演奏を通して、地域のお手伝いに参加する事を気づかせてくれました。

「チーム オカリナの風」の演奏を聞いてくださっている皆様が、晴々とした気持ちになっていただけるように、楽しく演奏頑張ります。ハッピーライフ!!!!!!

### 《さわやか会 濱田泰彦 プロフィール》

鹿児島昭和歌謡同好会。エレクトーン・ヴィブラホン・ハーモニカ奏者。

昭和54年頃、知人が作曲家の市川昭介さんを連れて私のスタンドバーを訪れました。

まだカラオケも普及していない時代でしたが、女性のお客様が都はるみさんの「涙の連絡船」をリクエストされました。

先生の許可を得て、私がエレクトーンで伴奏をしました。唄い終わると先生がにっこりと笑い、ホッとしました。

作曲家を前にしての演奏で良い思い出です。今でもこの曲が流れると当時の事が思い出され、懐かしく思います。

### 《さわやか会 小山義方 プロフィール》

特定非営利活動法人 光の会理事長。アコーディオン・ヴァイオリン・ピアノ奏者。

幼少の頃からバイオリンを習い、音楽の素晴らしさにのめり込みました。

小学校では担任の先生からアコーディオンを習い、教職に就いた時の初月給でアコーディオンを購入し、現在まで時間を見つけては高齢者施設など訪問演奏のボランティアをしています。



メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパンは、2022年に設立30周年を迎えました。

ボランティア募集中！

問合せ先 福岡支部

TEL : 092-260-9290

E-mail : fukuoka@mawj.org